



てき丸君News 第36号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<http://www.zensanpairen.or.jp>

「平成28年度全国正会員会長・理事長会議」東京で開催



当連合会は、平成28年度全国正会員会長・理事長会議を2月24日に東京都内の明治記念館にて開催しました。

開会に先立ち、当連合会副会長であり一般社団法人鹿児島県産業廃棄物協会会長等の要職を長年にわたり務められた三谷純夫様が2月2日に亡くなられたことから、故人のご冥福を祈り、全員で黙祷を捧げました。

会議では、石井会長の開会挨拶後、議事に移りました。議事は「平成29年度事業運営概要について」として、①全国産業廃棄物連合会の名称変更について、②廃棄物処理法の改正について、③タスクフォース2検討状況報告、④産業

廃棄物処理における労働災害防止計画の実施について、⑤低炭素社会実行計画目標等検討状況報告、の各議題の説明及び意見交換を行いました。

議事の終了後には、故三谷純夫様のご長男の三谷貴夫様（株式会社三純建設代表取締役）がご挨拶されました。（総務部・古川）

●臨時総会・臨時理事会開催し新役員等選任●

今回の全国正会員会長・理事長会議にあわせて、故三谷純夫様の当連合会理事退任に伴う後任の副会長及び理事等の選任のための臨時総会と臨時理事会を開催しました。選任された方々は次のとおりです。

○副会長 大野 羊逸（一般社団法人熊本県産業資源循環協会会長）

○理事 篠原 隆博（一般社団法人佐賀県産業廃棄物協会会長）

○九州地域協議会 会長 大野 羊逸 副会長 篠原 隆博

○総務倫理委員会委員 大野 羊逸

以上、敬称略

●政治連盟第15回代議員会も開催●

全国産業廃棄物連合会政治連盟の第15回代議員会を2月24日、明治記念館において開催しました。

最初に、藏本政治連盟副理事長より國中理事長急遽欠席のため理事長代行として本日の代議員会を進めた旨、挨拶がありました。

続いて、石井連合会会長より挨拶があり、「昨年からは廃棄物処理法の見直しの検討が中環審廃棄物処理制度専門委員会においてされ、今年2月に報告書がまとめられ、環境大臣に意見具申書が提出された。今通常国会に法案として上程されようとしている。連合会が環境省に提出した廃棄物処理法の見直しの意見書については、平成28年10月の産業・資源循環議員連盟総会において、環境省、国土交通省の幹部の方々の同席をいただき、意見交換が行われた。意見具申書には連合会の廃棄物処理法の見直しの意見が多く取り上げられたと思うが、今後、政省令等における具体的な実現に向けて、議員連盟の先生方の協力をいただきながら、業界の様々な課題解決に取り組んでいきたい。政治連盟の活動にご支援とご協力を併せてお願いしたい。」と挨拶しました。

議事については、第1議案：平成28年政治連盟活動報告と決算報告案・平成28年監査報告、第2議案：平成29年政治連盟活動計画案と予算案、第3議案：代議員、理事の選出、に従い行われた。三谷純夫代議員・理事辞任に伴い、新たに、代議員には鹿児島県産業廃棄物政治連盟副理事長・下田勝幸氏、理事には一般社団法人佐賀県産業廃棄物協会会長・篠原隆博氏が選任された。結果、3議案は原案のとおり承認されました。（政治連盟事務局長・土井）

委員会・部会便り

●総務倫理委員会●

平成28年度第2回総務倫理委員会を2月20日に開催しました。議題は、①全国産業廃棄物連合会の名称変更について、②全国産業廃棄物連合会及び正会員協会の経営全般について、の2項目を検討しました。また、事務局より、廃棄食品の現地確認チェックリストの策定・配布や熊本地震における災害廃棄物処理等に関する報告を行いました。（総務部・古川）

●建設廃棄物部会 混合廃棄物分科会●

平成28年度第2回混合廃棄物分科会を2月14日に開催しました。本分科会の議題は以下のとおり。議題のうち建設廃棄物チェックリストの改訂では、「本チェックリストは処理業者が、自らをチェックするために用いるものとする」とし、この目的にそった構成・内容に向けた改訂をすることになりました。

（議題）①建設廃棄物チェックリストの改訂 ②建設リサイクル推進施策検討小委員会 ③廃棄物処理法見直し ④水銀廃棄物 ⑤その他（調査部・日浦）

●最終処分部会 処分場早期安定化分科会●

平成28年度第3回処分場早期安定化分科会を2月17日に開催し、33名が参加しました。主な議事は、「最終処分版委託契約書ひな形の作成」、「水銀廃棄物の埋立処分に関する法規制の状況」でした。さらに「廃棄物処理法点検見直し」、「特定産廃を埋め立てた最終処分場の廃止基準の検討状況」などについて事務局から報告を行いました。

また、熊本県から参加している分科会員から、熊本地震による災害廃棄物の処理の状況について報告がありました。最後に、福岡大学環境保全センターの柳瀬教授から水銀廃棄物の埋立処分に関する技術的動向についてご講演いただきました。（調査部・福田）

●INDUST 3月号特集「これから変わる有害廃棄物規制」●

有害廃棄物規制のあり方が変わります。昨年、廃棄物処理法の見直しを議論する「廃棄物処理制度専門委員会」をはじめ、水銀廃棄物や残留性有機汚染物質（POPs）の取り扱い、有害廃棄物等の輸出入のあり方を検討する会合が相次ぎ発足しました。

廃棄物処理法の見直しについては、昨年下旬にかけて集中的な討議が行われ、ひとまず結論をみましました。会期中の通常国会に関係法の改正法案が提出される見込みです。一方、水銀廃棄物についてはより具体的な対応をガイドラインで示すほか、POPs含有廃棄物規制を巡る国際的な動向への対応、有害廃棄物の輸出入に関するバーゼル法の改正と並行して有価の雑品スクラップへの規制が廃棄物処理法により開始されます。

これから変わる有害廃棄物規制で、新たな処理ビジネスは開けるでしょうか？（事業部・東方）

- 主な行事予定 - （3月15日～4月30日）

【3月】

- 21日 第6回タスクフォース2会合
- 22日 第9回青年部協議会幹事会
- 29日 第1回収集運搬部会運営委員会

【4月】

- 7日 許可講習会講師研修会

